

和歌山県立神島高等学校商品開発プロジェクト

かしま
かしまや
「神島屋」



近畿農政局選定

— 梅の魅力を伝えたい ～梅と地域と高校生～ —



「梅やきとり」のイベント販売

ビジネス・
イノベーション部門

地産地消

学生・若者
の活躍



たなべし

所在地：和歌山県 田辺市



地元中学校での高校生による訪問授業

概要

- 地域課題をビジネスの力で解決することをテーマに、南高梅を用いた商品開発やイベント等の活動を、生徒自らが企画し実践。
- 授業で開発した商品を「神島屋」という屋号で販売するなどの課外活動に多くの生徒が参加。地域の産業を理解し、地域の魅力に気付くなかで、高校生ならではの発想で地域活性化に取り組む。

成果

- 「梅あられ」や「梅やきとり」等の商品開発やイベント販売により、平成29年度以降、年平均約350万円の売上を達成。
- 参加自由とすることにより、参加生徒は15人（平成29年度）から50人（令和3年度）に増加。商品開発、イベント企画、プロモーション等の活動を連携して行う団体は、18団体（平成29年度）から28団体（令和3年度）に増加。



「梅あられ」の店頭販売